

# 葉山マリーナ・ハーバー港内規則

## 1. 港内ルール

- (1) ハーバー施設内では、必ずハーバースタッフおよびスタッフの指示に従って下さい。
- (2) 港内および港口より沖合 200mは最徐行して下さい。
- (3) 港内では、水上バイク、遊泳、魚釣り、マリントイレの使用を禁止します。
- (4) 許可なく防波堤に上らないで下さい。
- (5) ハーバー施設内では、(屋内も含む) 所定の場所以外での火気使用は禁止します。
- (6) ハーバー施設内では、所定の屋外喫煙所以外では禁煙です。
- (7) 裸や水着のみの着用、ボディペイント・タトゥー・刺青などが著しく目立つ服装でのハーバー施設内への入場を禁止します。
- (8) 許可なくハーバー施設内への車両・自動二輪・軽車両の乗入れを禁止します。
- (9) ハーバー施設内へお持ち込みの荷物・物品の放置を禁止します。
- (10) ハーバー施設内での泥酔、威嚇、暴力行為その他公序良俗に反する行為を禁止します。
- (11) ごみの分別収集にご協力下さい。また、産業廃棄物の処分は行っていません。

## 2. 船舶・海上ルール

- (1) 海上における航行は、海上衝突予防法と海上交通安全法を遵守して下さい。
- (2) 漁労中の漁船または釣船の付近を航行する時は、減速もしくは、迂回して下さい。
- (3) 魚釣りを行う場合、該当海域の遊漁協議会申し合わせ事項を遵守して下さい。
- (4) 出港の際は、海技免状および船舶検査証を必ず携帯して下さい。
- (5) 船舶検査証が有効期限切れの艇は、航行はもちろん、係留もできません。

## 3. ハーバーご利用時のルール

- (1) 出港時は必ずハーバーフロントにて受付し、出港手続きを行って下さい。
- (2) 「施設利用登録書」に未登録の方が艇をご使用される場合は、必ず事前にオーナー様本人から連絡をお願い致します。  
連絡ない場合は、鍵の貸出し、艇の使用をお断りさせていただきます。
- (3) 帰港時間は航行安全上、年間を通じ**日没1時間前**を原則といたします。  
・「出港届」に本日の最終帰港時間が記載されておりますので必ずご確認下さい。
- (3) 出港時は必ず自己の責において備品のチェック・出港前点検を行って下さい。
- (4) 出港時の艇の下架  
・出港準備が完了した後、「出港届」をスタッフに提出しご依頼下さい。順次下架いたします。  
・上下架中、陸上での艇の移動中は、必ず下船して下さい。  
・予約下架は、前日までにお申し込み下さい。当日では、状況によりお断りする場合があります。

- (5) 船台には、上下架作業の安全上、周辺も含めハーバーマスターが認める物を除き荷物を置かないで下さい。
- (6) 外泊等を含むクルージングに出港する際は、コース、時間、人員等を明記した「クルージング計画書」を必ず作成し、ハーバーフロントに届け出て下さい。
- ・計画の変更が生じた場合も必ずハーバーフロントへご連絡下さい。
- (7) 帰港時の上架
- ・ハーバースタッフに上架を希望する旨をご指示下さい。スタッフの誘導により順次、上架します。
- (8) 営業時間外の艇の移動、クレーンの稼働は、原則として行いません。
- (9) 自艇の修理作業等を行う場合は、ハーバーフロントに届け出、スタッフの指示に従って下さい。また、船台の整備や粉塵の発生を伴う作業を行う場合は、他艇の迷惑にならぬよう留意して下さい。
- (10) 荒天対策による艇の避難移動
- ・台風等の荒天対策により艇の避難移動を行った場合、その作業期間には出港できないことがあります。
  - ・ジブファーラー、ブームカバー、オーニング等は強風で破損するおそれがありますので、しっかりと固縛して下さい。

#### 4. 夜間・船中泊のルール

- (1) 艇内に宿泊または夜間まで滞在する場合は、事前にハーバーフロントにて船中泊許可証を受け、通路から確認できる位置に提示して下さい。
- 許可なくハーバー内に立ち入ることは、無断侵入者とみなされ職務質問のうえ通報させていただく場合があります。
- (2) 大声を発したり、オーディオ機器等のボリュームを必要以上に上げるなど、他人に迷惑をかける行為を禁止します。
- (3) 他艇・クレーン、フォークリフト等の重機には触れないで下さい。
- (4) 下記に示す落水・落下事故には十分にご注意下さい。

#### 落水・落下事故防止のお願い

飲酒による落水・落下事故が各地のマリーナで発生しております。死亡事故に発展する場合もあり、大変危険ですので、次の事項に留意し、事故防止にご協力をお願いします。

- 飲酒は適量を心掛けて下さい。
- 適切な係留方法と係留索の整理整頓を心掛けて下さい。
  - \* デッキや栈橋上への荷物の放置は足場を悪くし、転倒や落水につながる恐れがあります。
- 滑りやすい履物、脱げやすい履物の使用を避けて下さい。
- 夜間における栈橋の歩行および上架艇への乗り降りは十分にご注意下さい。
  - \* ハシゴ・脚立等の踏み外しに十分に注意し、できるだけ一人での行動は避けて下さい。
- メンバー・ゲストの皆様に対しても必ずご周知下さい。